

## 様式 C-5-1 [作成上の注意]

1. この申請書は、交付決定後において研究を廃止する場合に、研究代表者がA4判（縦長）で作成し所属する研究機関を經由して事前に提出すること。また、本様式の提出に当たっては、交付申請書の写（この研究課題が研究組織を変更している場合は、交付申請書及び、当該研究組織変更承認申請書の写）を一部添付すること。
2. 「（3）交付決定額」欄には、交付決定通知書に記載の交付決定額を記入すること。なお、間接経費の交付を受けていない場合は、この欄を含め全ての間接経費欄に「0」を記入すること。
3. 「（4）1）支出済額」欄には、この申請書の提出時の支出済額（当該研究のために使用した利子（預貯金利息）は除く。）を記入すること。
4. 「（4）1）支出済額」欄の④の間接経費の額は、円未満を切り捨てた額を記入すること。

### 補助金の使用状況

利子（預金利息）	
直接経費	間接経費

支出済額 → （4）1）に記入

未使用額 → （4）2）に記入（＝返還額）

5. 「（5）研究廃止の発生年月日及びその理由」欄には、研究代表者が退職等により研究ができなくなる時点を記入し、その具体的理由を記入すること。（勤務地の異動があるものはその異動先も可能な限り記入すること。）
6. 「（6）変更交付決定額」欄には「交付決定額」欄の金額から「（4）2）未使用額」欄の金額を差し引いた金額を記入すること。